

■ 成田 忠志 議員 令和3年 第2回定例会 代表質問

市長の方針

問 2期目の取組、市庁舎整備、副市長人事について

答 最優先課題として、コロナ収束に向け全力を尽くし、多くの方々へのワクチン接種実施を最重要事項とし、他に人口減少問題や京成電鉄(株)との包括連携協定を契機に駅周辺整備の検討に取り組みたい。副市長人事については現在検討中である。(市長)

市庁舎整備については、コロナ感染症の拡大により、社会環境が大きく変わり、そのために基本計画、基本設計を踏まえながらも現在の計画でよいのか見直しを含め再検討が必要と考えている。(総務部)

会派自由民主党として、青森市役所や土浦市役所のように駅前にある市役所の利便性を紹介した。

行政手続

問 マイナンバーカードの普及と、現在県警が所管する運転免許証の住所変更手続を庁内で取り扱う可能性について

答 現在のカード交付率は33.9%で国・県より高い。窓口でのカード申請手続として、本年1月よりタブレット端末を利用して顔写真の撮影や申請

等をワンストップでサポートするマイナアシストを活用している。本年7月にタブレット端末を増設。商業施設等での出張申請受付の申請支援に取り組みたい。

また、運転免許証の手続は、マイナンバーカードに一体化するとされる令和6年度末を待ちたい。(総務部)

危機管理

問 防災無線の設置状況について

答 現在、装置についてアナログ方式での通信が行えなくなることから、新設4局を含むデジタル化再整備工事を実施している。(総務部)

地域によっては防災無線装置未設置の場所があり、年度計画を立て、無線が聞こえない箇所のないように努めるよう要望。

交通安全対策

問 信号機の視認について

答 市管轄の街路樹付近の対策はパトロール等で対応しているが、民地の樹木については土地所有者に対応を依頼。連絡が取れない際は、安全を考慮し、暫定的に枝払い等の対応を行っています。(都市整備部)

コロナワクチン接種

問 医療関係者及び65歳以上への接種状況について

答 6月14日現在、医療関係者は約97%、65歳以上は約39%の接種実績です。(健康福祉部)

問 65歳未満への接種のスケジュールについて

答 65歳未満への接種券は7月上旬に一斉発送を予定。大規模接種センターや職域接種を希望される方には、接種券の一斉発送前でも申出により、随時接種券を発送。接種優先対象者として基礎疾患を有する方、高齢者施設等の従事者など、及び60歳から64歳までの方、また市独自として幼児教育及び保育施設従事者を加えました。(健康福祉部)

ワクチン接種担当職員が土日も出勤せざるを得ない状態であるので、人員の臨時増加を図るべき。また、クラスターを防ぐために、市役所職員や、高齢者施設や障害者施設の従業者・利用者への接種を優先するように要望。